

2024(令和6)年5月16日
「次の内閣」閣議提出

棚田振興ワーキング・チームの設置について

ネクスト農林水産大臣
(農林水産部門長)
金子 恵美

1. 設置趣旨

棚田地域は、農産物の供給にとどまらず、「日本のピラミッド」といわれるほどの伝統・文化、美しい景観、国土の保全、水源の涵養、生物の多様性、自然環境の保全といった多面的機能を有しており、農業生産活動を主体としつつ、地域住民等の共同活動によって守られている国民共通の財産です。

しかし、地形的に生産条件が悪いことから、棚田の維持には多大なコストを要するのが実情であり、人口減少や高齢化によって担い手不足が進み、全国各地で棚田が荒廃の危機に直面しているのが現状です。

このような現状を受け、農業のみに着目した棚田の維持には限界があることを踏まえ、棚田を核とした地域振興を通じ、みんなで棚田を将来に継承していくという考えのもと、2019(令和元)年に議員立法で棚田地域振興法が制定され、これまで棚田地域振興の取組が進められてきましたが、棚田地域振興法は、2025(令和7)年3月31日限り、その効力を失うこととされています。

そこで、本WT(ワーキング・チーム)を設置し、関係部門と連携しつつ、これまでの棚田地域振興法と関連施策の取組状況を検証するとともに、棚田地域振興法失効後の施策の在り方を検討していきます。

2. 役員構成

顧問	中川正春 篠原孝	衆議院議員 衆議院議員
座長	大串博志	衆議院議員
座長代理	金子恵美 杉尾秀哉 野田国義 田名部匡代 徳永エリ	衆議院議員 参議院議員 参議院議員 参議院議員 参議院議員
副座長	野間健 横沢高德 川内博史	衆議院議員 参議院議員 衆議院議員
事務局長	近藤和也	衆議院議員
事務局長代理	神谷裕	衆議院議員
副事務局長	梅谷守 緑川貴士 山田勝彦 渡辺創 塩村あやか 羽田次郎	衆議院議員 衆議院議員 衆議院議員 衆議院議員 参議院議員 参議院議員

(※必要に応じて役員を追加)